

親バカトマト通信

2013

vol.27 2013年8月号
2013.08.28発行 編集:助川農園

現在の親バカトマト

連日暑い日が続いていますが、朝晩涼しくなってきました。



今期もいよいよ始動です。

前作を片付けた後、約1ヶ月間土を休ませていましたが、お盆明けに準備が始まり、8月26日Cのハウスに、約1800本のトマトの苗の植えつけました。

Aのハウスも、9月10日の約2400本の植えつけに向けて、元肥を散布し、トラクタで耕したりしています。

(ちなみに、1つの苗から2本の樹を伸ばす「二本仕立て」にしているので、最終的なトマトの樹の数はAハウスが4800本、Cハウスが3600本、合計8400本になります。)



根っこが張るまでは、小まめに水やりをし、暑すぎる時は天井に遮光カーテンを敷いたり、トマトの成長にとって快適な環境作りを心がけていきたいと思っています。

SHOP NEWS

今期もトマトの品種は、サカタのタネの王様トマト「ごほうび」です。ミニトマトも前作と同様「アイコ」「イエローアイコ」「イエローミミ」「ラプリー藍」の4種を9月4日に植えつけます。

順調に育てば、例年通り11月には収穫を迎える予定です。

オンラインショップ
11月中旬再開!

8月25日に日本テレビ系列『24時間テレビ 愛は地球を救う』の福島会場「ビックパレットふくしま」の野外展示場で、県農業青年クラブ連絡協議会の主催の「ふくしま農見本市」に出店しました。

当農園からは「親バカトマトジュース」などを販売しました。

その中でも、「Hagi フランス料理店」の萩さんと考えた、豚肉のしょうが焼きと、いわきのトマトと夏野菜をサンドした「トマトサンド」は評判も上々でした。



かぼちゃ情報
いわき

農園こぼれ話...

お盆にカブトムシをいただきました。

最初は触るのも戸惑っていた息子たちですが、「ツノをつかめばいいんだよ」と教えられ、長男はかごの外に出して、オス同士戦わせたりに遊んでいました。

次男は怖がりなので、おっかなびっくり触っていました...



親バカトマトは放射能分析を定期的に検査し、安全性が確認されています。詳細は下記サイトをご覧ください。

<http://suketoma.com/link/sv.html>

親バカトマト 助川農園

〒974-8232 福島県いわき市錦町荒谷72
農園Tel.090-7334-4551 自宅Tel・FAX 0246-63-5315
URL <http://suketoma.com> mail shop@suketoma.com

携帯サイトです→

